

進路だより

北九州市立特別支援学校
北九州中央高等学園 進路支援部
令和7年5月1日(木)
第3号

◆産業現場等における実習の目標とは◆

校内 … 自立と社会参加に必要な知識や技能及び態度を身に付ける

将来、自立や社会参加していくうえで必要な「働く」ことや社会の中でいろいろな人たちと共に生きていく「共生」について学びます。主な仕事内容は、校内作業班での作業です。

校外 … 体験を通して 職場での決まりや社会人としての心構えを学ぶ

自分の能力や適性を知り 継続して働く力を高める

自ら挑戦する意欲を伸ばす

『産業現場等における実習』は、教育課程の一環として位置づけし、企業や障害福祉サービス事業所に協力をお願いし、実習させていただいています。この実習を通して、「働く」ことの喜びや厳しさを学び、卒業後の社会生活や職業生活に必要な基本的な態度や技能を身に付けていきます。実習終了後は、実習で見つけることのできた課題を克服するために、学校生活や家庭生活で何をしていたかなければならないのかを考え、課題を克服できるように日常の自分を見つめ直し、そして行動に移していき、大人への階段を一步一步進んでほしいと思います。

校外実習先の選び方

本校では基本的に3つの視点で実習先を決定しています。

① 職業選択

(製造、物流、小売り、清掃、福祉・医療、食品・調理補助、サービス、事務、農業)

② 支援の必要性

(障害福祉サービス事業所では支援員の見守りがあります。企業での実習は支援する人は傍にはいないので一人で責任もって仕事ができないと受けていただけません。)

③ 労働時間(おおよそ4時間、6時間、8時間を目安に労働時間を考える。)

◆校外実習へ向けての流れ◆

① 実習先の調整 (生徒の提出した実習希望職種を基に、学校内で検討し調整します。)

② 実習先の決定 (4月中)

③ 実習依頼 (4月7日～24日 進路支援部の職員が各実習先に依頼に行きます。)

④ 実習オリエンテーション (4月28日 月曜日 5、6校時 全校生徒参加)

⑤ 面接 (5月12日から随時実施し、進路支援部の職員、担任、生徒、保護者が参加します。)

※面接に関しては、保護者の方に実習先へ出向いていただきます。よろしくお願ひします。

⑥ 実習のしおり作成 (事務・軽作業班の2、3年生が行います。)

⑦ 実習事前学習 (5月26日 月曜日 ～ 5月30日 金曜日)

⑧ 通勤練習 (6月4日 水曜日 詳細につきましては後日プリント配布します。)

⑨ 実習出発会 (6月5日 木曜日 全校生徒参加)

⑩ 産業現場等における実習開始 (6月9日 月曜日 ～ 20日 金曜日)

※保護者は、実習実施期間中、本校職員と一緒に実習の様子を見学することができます。

⑪ 実習事後学習 (6月23日 月曜日 ～ 27日 金曜日)

⑫ 実習報告会 (7月2日 水曜日)

※保護者の皆様には、本校生徒の頑張った成果を発表する様子を観覧することができます。

⑬ 進路支援部との振り返り (6月30日水曜日～7月17日金曜日(予定)参加者;担任 生徒)